

テーマ	昔ながらの「農家の年中行事」			
エピソード	農村での暮らしの営みを通じて生まれた「土」「水」「里」を地域資源として、昔から山元町内で行われている農家の年中行事である「米づくり」、「味噌作り」、「灯籠流し」、「干し柿作り」等を、歴史的、文化的視点から見直すとともに、世代を超えた人々の交流を通じて、「知恵」と「技」を実践的に継承する。			
プログラム 内容	商品名	コース内容（時間割）	商品分類	宿泊区分
	四季の農家 体験	笠野学堂集合 4月 野草摘みと草餅づくり（9:00～14:00） 6月 昔ながらの味噌づくり（9:00～14:00） 8月 お盆と灯籠流し（16:00～20:00） 10月 干し柿と漬物づくり（9:00～14:00） 12月 しめ縄と門松づくり（9:00～14:00） 1月 節分（9:00～14:00） 田んぼの学校（年間5回） 田植え～収穫まで		日帰り
プログラムの 売り	山元町は昔から稲作が盛んであり、町内農家では、季節ごとに様々な行事を行って来ている。その暮らしの中の一部を体験することで、自然から得られる「恵み」とともに、自然を活かした「知恵」や「技」の知識も得られます。 また、生活や食を通じて、「スローライフ」、「スローフード」も体験できるとともに、自分で作ったものをお土産として持ち帰ることも可能です。 その他にも、町民楽芸員による、田園空間博物館事業の地区ごとの展示の案内（説明）も出来ます。			
実施期間	平成22年4月～平成23年1月			
実施場所	亶理・山元田園空間博物館総合案内所「笠野学堂」ほか町内の水田等			
実施時間帯	午前9時00分～午後2時00分			
交通アクセス	JR利用 JR常磐線山下駅下車 徒歩約20分 自家用車（仙台方面から）常磐自動車道 山元IC～約5分			
参加費用	1行事当たり 600円～800円 ただし、田んぼの学校については、6,000円			
参加に当た る必要 な情報	募集人員 30人程度 募集内容 小学生以上の方から参加できます。 特典 各行事で完成した「米、干し柿、漬物等」はお持ち帰りいただけます。 その他 参加費に交通費は含まれておりません。			
お問合せ 申し込み	山元・亶理田園空間博物館総合案内所「笠野学堂」電話（0223）33-6066 〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字天王川177			